鬼石小学校　理科室通信

りかちゃんルームだより

平成２４年５月１８日（水）　Ｎｏ．５

４年生の理科から

４年生の理科では、キーワードとしている『理科・変化』に関わる２つの単元「あたたかくなると」と「天気のようすと気温」を同時に学習してきました。

前者は、「身近な動植物を探したり育てたりして、季節毎の活動の様子を調べ、環境との関わりを考える」という内容ですので、これからも「暑くなると」「すずしくなると」「寒くなると」という単元で、変化する様子を観察し、環境（気温）と関連づけていく予定です。継続観察していくものは、種から育てていくヘチマ、ヒョウタン、フウセンカズラと、樹木ではサクラとイチョウです。

【りかちゃんルームでの種まき】

【樹木の観察】

一方、「天気のようすと気温」は、「天気によって１日の気温の変化の仕方に違いがあること」を、百葉箱で気温を測りグラフ化することで、具体的にとらえられるようにしてきました。ただ、今年は天候が不順で、晴れていたと思ったら曇ってきたり、雨が降り続くと思ったら晴れてきたりして、思うような観測ができませんでした。また、天候不順は、植物の発芽にも影響し、気温が上がらないために十分な発芽と成長が見られません。

これは、地球温暖化の影響と考えられますが、４年生の理科のキーワードは『理科』ですので、理科の４分野（物理・化学・生物・地学）を超えるグローバルな理科教育として、子どもたちの興味関心につなげていきたいと思っています。

【雨の日は大変でしたが、がんばりました】

来週から「電気のはたらき」の学習を始めます。ここでは、直列つなぎ・並列つなぎや電流の向きだけでなく、光電池のはたらきについて実験をしながら学んでいきます。昨今、電力不足が話題になっていますので、関連づけて発電や節電について考えを深められるような学習をしていきたいと考えています。

金環日食の観察について

４年生以上の児童については、今週の授業の中で、当日の観察の仕方や注意事項を話すとともに、動画を視聴して日食の理解と興味関心を高めるようにしました。

２１日は、登校後、教室にランドセル等を置き、４年生以上は記録用紙付きの探検バックを持ち、校庭に出ます。担任がいますので、担任から日食メガネを受け取り、太陽が欠けている様子を観察して、記録用紙にスケッチします（４年生は観察するだけです）。ただ、連続して太陽（日食）を見るのは、目に負担をかけますので、注意したいと思っています。そこで、高学年は「ピンホール式日食投影しおり」を使って、投影した画像も見る予定です。（４年生以下の児童へは、「ピンホール式日食投影しおり」は、しおりとして配りますが、直接、太陽を見ないようにお願いします）

お時間がありましたら、保護者の皆様もご来校いただき、子どもたちと一緒に金環日食を観察しませんか。

では、月曜日は晴れることを祈りましょう！